

新幹線プレス

2015年8月3日 No.239

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

不当なボーナスカットを許さない!!!

「理由は本人が一番知っているはず…」?

ふざけるな! 明確な理由を示せ!!

2015年夏季手当を不当にカットされた新幹線地本2名の組合員に対する苦情処理会議が7月15日に開催されましたが、会社側委員はそれぞれ10項目の事由を提示したものの、そのすべてが「11月頃、下り列車、東京駅にて…」「10月頃、庫内移動時…」といった曖昧な表現で、日時や内容の詳細いわゆる5W1Hは全く明らかにされませんでした。このため組合側委員は各項目について説明を求めましたが、会社側は「提示した項目で十分である。内容については答えない。」の一点張り。そしてさらに「本人が一番知っているはず」などと開き直った対応に終始し、会議は対立で終了となりました。

このような会社の姿勢は到底認められませんし。ましてや明確な理由が示されない不当なボーナスカットは許されるものではありません。

事実関係を含めて全く明らかにならない状況であるため、二名の仲間は異議申し立を行い、中央苦情処理会議が開催されます。不明確な事由・理由、まともな議論をしようとしないう地方苦情処理会議の問題性を追及するとともに、会議への本人の出席を求めて不当性を強く訴えていきます。